

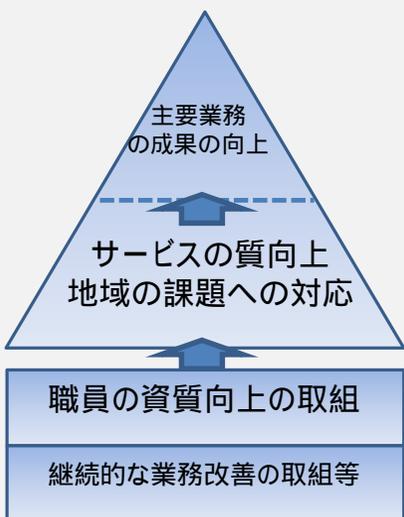
ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 (ハローワーク総合評価)の概要

ハローワークのマッチング機能の強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善(ハローワーク総合評価)の取組を、2015年度から実施。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 従来の取組(就職率等の**主要指標**に基づくPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質に関する**補助指標**ハローワークごとに、地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する**所重点指標**ハローワークごとに、中長期的なマッチング機能強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進する評価項目である**所重点項目**を**新たに設定**し、目標管理を実施。

短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
マッチング機能を強化



ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- 業務の成果について毎月公表
各労働局が所管ハローワークの主要指標の実績を毎月公表
- 年度終了後、業務の成果(主要指標・所重点指標)や質(補助指標)、職員の資質向上・業務改善の取組(所重点項目)の実施状況を踏まえ、ハローワークごとに総合評価を実施。
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークを11のグループに分け、同一グループ内で相対評価
- ハローワークごとに総合評価結果及び業務改善の取組等をまとめ、各労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- 総合評価結果を、労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果に基づく 全国的な業務改善

- ハローワークのマッチング機能の強化を図るため、評価結果をもとに、本省・労働局による個別のハローワークへの重点指導や好事例の全国展開を実施

評価結果に基づき、本省から、労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導

一定の基準に該当するハローワークは改善計画を作成、本省・労働局が重点指導

好事例は全国展開
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

令和2年度評価結果については、新型コロナウイルス感染症の影響下での結果であることに留意が必要である。

ハローワーク総合評価の評価指標の構成

1 全ハローワーク共通の評価指標(主要指標・補助指標)

(1) 主要指標

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち、特に中核業務の成果を測定する評価指標

就職件数
求人充足数(受理地)
雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する評価指標

求職者に対する紹介率

2 地域の雇用課題等に応じてハローワークごとに選択する評価指標(所重点指標・所重点項目)

(1) 所重点指標

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する評価指標

生活保護受給者等の就職件数
障害者の就職件数
就職支援ナビゲーターの支援による正社員就職件数
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代の不安定就業者・無業者の件数
ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数
公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数
マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率
正社員求人数
正社員就職件数
人手不足分野の就職件数
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数
その他、安定所と労働局が調整し設定するマッチング業務指標

(2) 所重点項目

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組に関する評価指標

職員による事業所訪問
職員による計画的なキャリアコンサルティング研修の受講
求人・求職者担当制の実施
データベースに登録された取組の水平展開
他所と連携した広域労働移動の取組
地方自治体との連携の推進
各種業務研修の実施